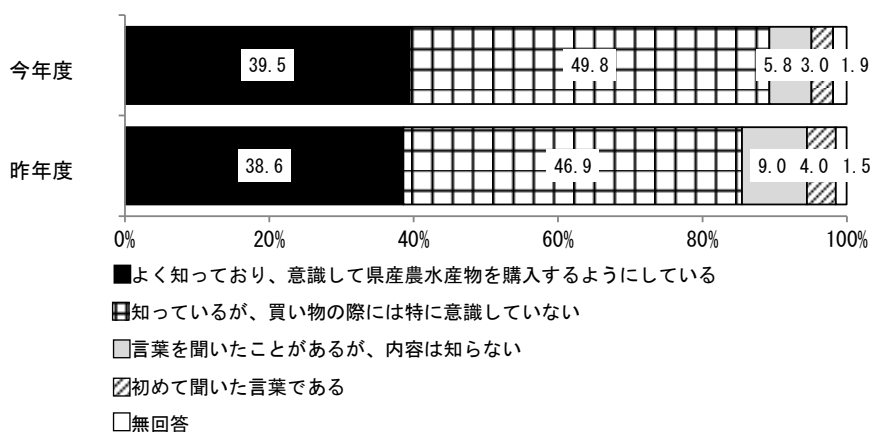


1 1. 地産・地消の推進

1 1-1. 「地産・地消」の認知状況

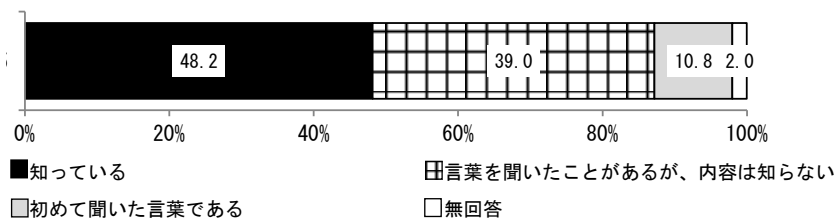
Q11-1 県内で生産された農水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。
(○は1つ)



「地産・地消」の認知状況について、「知っているが、買い物の際には特に意識していない」が49.8%と最も高く、次いで「よく知っており、意識して県産農水産物を購入するようにしている」(39.5%)となっている。

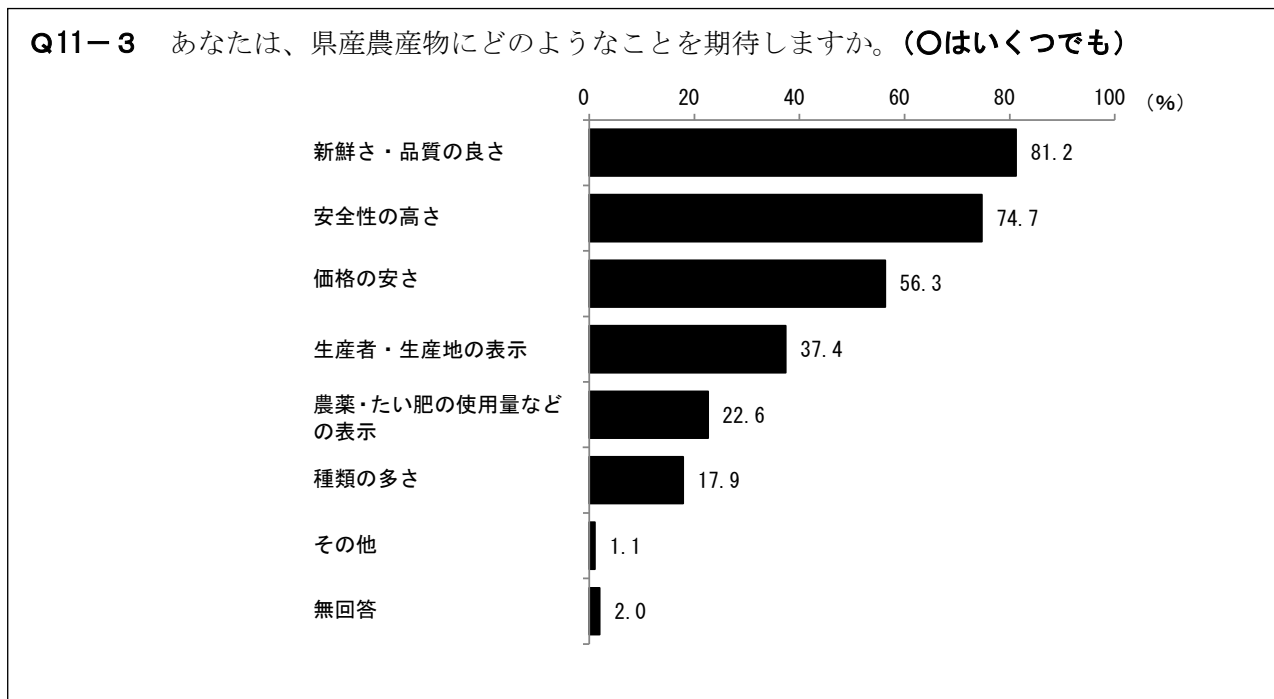
1 1-2. 「やまぐちブランド」の認知状況

Q11-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちの甘だい」など56商品が登録されています。あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(○は1つ)



「やまぐちブランド」の認知状況について、「知っている」が48.2%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」(39.0%)、「初めて聞いた言葉である」(10.8%)の順となっている。

11-3. 県産農産物に期待すること



県産農産物に期待することについて、「新鮮さ・品質の良さ」が81.2%と最も高く、次いで「安全性の高さ」(74.7%)、「価格の安さ」(56.3%)などの順となっている。